



## 東京芸術祭ファーム

# The City & The City: Mapping from Home

参加者募集要項 [ 応募締切 2021年6月30日(水)23:59 JST ]



2020年実施「The City & The City: Divided Senses」オンラインにてリサーチ交換の様子

### 「The City & The City: Mapping from Home」について

「The City & The City: Mapping from Home」(以下、TCTC)は、東南アジアにおける舞台芸術のプラットフォームとして年々存在感を増すバンコク国際舞台芸術ミーティング(BIPAM)と東京芸術祭とが連携して実施する交流プログラムです。バンコクと東京からそれぞれ3名のアーティストやリサーチャーを公募します。

2つの都市からの参加者はチームを組み、リサーチと交流を通して都市を再発見し、参加メンバーの今後の活動の糧として蓄え共有していくことを目指します。参加メンバーは広く芸術分野で活動し、同時代の芸術の創造に関わる活動を行う人であれば、アーティストに限らず応募可能となります。(使用言語:日本語、タイ語※通訳あり)

#### ▶オンライン説明会実施

6月14日(月) 19:00～(日本標準時)

- ・東京芸術祭YouTubeにてライブ配信(実施言語:日本語)
- ・詳細は東京芸術祭ファームウェブサイト (<https://tokyo-festival.jp/2020/program/farm2021/>)にてご確認ください

| 東京芸術祭ファームウェブサイト(公募情報掲載ページURL) <https://tokyo-festival.jp/2020/program/farm2021/>

| 東京芸術祭ウェブサイト <https://tokyo-festival.jp>

主催:東京芸術祭実行委員会〔豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、公益財団法人東京都歴史文化財団(東京芸術劇場・アートカウンシル東京)〕

助成:令和3年度文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業



パートナー: BIPAM (バンコク国際舞台芸術ミーティング)



## 「The City & The City: Mapping from Home」

1年が過ぎてもCOVID-19はまだ存在しています。ある場所では改善し、ある場所では悪化しながら。ロックダウンや外出禁止令がまだ続いています。アートは物理的な居場所をもたずに立ち往生しています。裕福な者は在宅勤務とオンラインショッピングの文化に慣れ親しみ、そこまで恵まれない者は外出せずには生き延びることができません。

2021年、外出はしようと思えば可能だけれど、政府や自分たち自身によって控えさせられているこの年、わたしたちはそれでも考えること、探ること、実験すること、創造することをやめません。では何をしよう、窓から外を眺めることしかできないならば？

家にある窓について尋ねれば、その人の属する階級がわかるといった人がいます。ある人たちにとって、窓は自然の、または別の建物の、すばらしい眺めを見せてくれるもの。別の人たちにとっては、窓があるという考え自体が論外。実際、望もうが望ままいが、住む場所はその人が何者であるかを雄弁に語ります。

外出することなしに、自分の家のなかをぐるりと見回すことから始めましょう。それから自分たちのいる通りに目を向けましょう。そして隣人たち。隣近所。地域。最終的にわたしたちの居場所は、自分自身について、社会の中でわたしたちが何者なのかについて、何を教えてくれるのでしょうか。そして家に固定されることの意味は、東京とバンコクとで同じなのでしょうか。

「The City & The City: Mapping from Home」では、東京芸術祭ファームとBIPAM双方で、リサーチからパフォーマンスなアウトプットを生み出すことに興味のあるアーティストやリサーチャーを募集し、東京・バンコク間のオンラインでの交流と協働に招待します。自分のアイデンティティの構成要素を発見する方法として、参加者は自分の家のまずは内側を、それから次第に家のある場所、隣近所、地域、そして都市にまで目を広げてもらいます。概念的なものよりも物質的なものに注目しながら、このプロセスによって、個人のアイデンティティが周囲の地理的・社会的文脈とどのように結びついているかを探ることを目指します。

TCTCディレクター/メンター ササピン・シリワーニット (BIPAM)、長島 確 (東京芸術祭)

---

### 実施概要

「The City & The City: Mapping from Home」では、東京芸術祭ファームとBIPAM双方で、芸術活動とゆるやかに結びつくようなリサーチに興味のあるアーティストやリサーチャーを、それぞれの都市につき3名募集し、東京・バンコク間のオンラインでの交流と協働を行います。7～8月は参加メンバー各自によるリサーチや相手都市チームとのディスカッションを行う期間となります。参加メンバーは自分の家を起点にリサーチを行い、そこでの発見を互いに交換していきます。9月にはギャラリースペースで最終成果プレゼンテーションを行います。発表形式はプレゼンテーションやパフォーマンス、作品の展示など幅広く、参加メンバーの専門性に応じた形での実施を想定しています。

COVID-19の収束が見えない今日の状況でも、他者と関わり、考え、何かを生み出そうとするアーティストやリサーチャーの協働の機会を本プログラムは準備します。自身の専門と異なるフィールドと出会い、違いを抱えながら他者と協働する経験を積み、また国際協働にも興味のあるアーティストやパフォーマー、ミュージシャン、社会学者や人類学者など、幅広くみなさんのご応募をお待ちしております。

### BIPAM (バンコク国際舞台芸術ミーティング)



タイ・バンコクで開催されている、舞台芸術の創造にかかわる人々のためのグローバルなプラットフォーム。バンコクシアターネットワーク (BTN)、タイ国際批評家センター (IATC)、タイ高等教育舞台芸術連盟 (PATH) の連携により、2017年から毎年秋に開催。今回の交流プログラムでは、アーティストック・ディレクターで、俳優、演出家、プロデューサーとしても活動するササピン・シリワーニットが、バンコク側のキュレーションを担当。

<https://www.bipam.org/>

#### ■実施内容・方法

**リサーチ**：個人の活動テーマや関心領域を出発点とし、「Mapping from Home」を共通テーマに新たな視点や発想を取り入れたリサーチやフィールドワークを各自で実施。東京とバンコクの参加メンバー同士でのお互いのリサーチ内容の共有や交換を、下記のリサーチ交換実施日にて行います。

**最終成果プレゼンテーション**：各自のリサーチや参加メンバーとの交換を経た成果発表で、一般公開を行います。発表形式は有形無形を問いません (プレゼンテーションやパフォーマンス、作品の展示等)。下記の制作期間はリサーチ期間と区切るための目安として表記しています。ディレクター等と相談をしながら実現が可能な範囲で制作・実施してください。

- 「リサーチ」「最終成果プレゼンテーション」の両方に参加が必須となります
- 基本的に全てのプログラムをオンラインで実施（使用予定のツール：Zoom、Slack、Facebook、Google Drive等）
- リサーチに伴うフィールドワーク等は、各自が安全に移動できる範囲で積極的に取り組むことが望ましいです
- 下記の実施日以外も、常時Slack等で情報交換を行います。また、本プログラムのディレクター等とのミーティング（1-2時間程度）が週に一度～隔週程度で行われる予定です

#### ■実施日程

2021年7月8日（木）～9月23日（木・祝）

※いずれも時間未定

##### <リサーチ>

バンコクチームとのディスカッション日程

7月8日(木) 7月22日(木・祝) 8月5日(木) 8月19日(木)

BIPAMオンライントークイベント参加

9月4日(土)

※上記に加え、参加メンバー各自でリサーチや制作作業を行なっていただきます

※ディスカッションの日程は、多少変動する可能性があります

##### <最終成果プレゼンテーション>

発表会場での制作・設営期間

9月6日(月)～9月16日(木)

最終成果プレゼンテーション期間

展示：9月17日(金)～9月20日(月・祝) 日曜休館

撤去：9月21日(火)

振り返り会

9月23日（木・祝）

#### ■実施場所

##### <リサーチ>

- ・参加者の自宅およびその周辺
- ・ディスカッションと振り返り会については原則オンライン

##### <最終成果プレゼンテーション>

豊島区内ギャラリースペース

上記は2021年6月10日現在の情報です。内容は変更となる可能性がございます。

---

## The City & The City 募集概要

### ■サポート

- ・謝礼：15万円（諸税・経費・交通費込み）
- ・プログラム内での日タイ通訳

### ■応募資格 次の1~7のすべてにあてはまる方

1. 東京を拠点に活動している
2. 日本語でコミュニケーションが可能
3. 芸術分野で活動している、または同時代の芸術に関わりのある活動を行っている（アーティスト、社会学者や人類学者、アーティストと連携したリサーチを行う人、パフォーマー、キュレーター、その他）
4. 原則として35歳以下
5. 全実施日程に参加可能
6. オンラインでの活動に必要な環境を整えられる
  - セキュリティに問題がないインターネット接続環境
  - グループビデオ通話、動画閲覧、大容量ファイルのダウンロード等に十分に対応できるインターネット接続環境
  - Zoomのグループビデオ通話\*が利用できる端末  
（使用ツールは参加者の状況やプログラム内容に応じて追加、変更となる可能性あり）  
\* Zoomの使用に必要なシステム要件：<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
  - スマートフォンのみでの参加は非推奨
7. 加えて、以下の姿勢および関心を持っている方
  - 地域・分野を越えた交流に関心を持ち、積極的なコミュニケーション意欲がある（東京チーム内での使用言語は日本語です。バンコクチームとの交流にはタイ語⇄日本語の通訳のサポートがあります）
  - 国際共同製作における「作品づくり」の前段階となるリサーチのステップに興味がある（最終成果プレゼンテーションはリサーチとその交換を踏まえて行うもので、「作品」の形にする必要はありません）
  - 指定された実施日以外にも、自身のリサーチや交歓の準備を自ら積極的に行っていく意欲がある

### ■募集人数

3名

### ■募集期間

6月10日(木)10:00~6月30日(水) 23:59（日本標準時）

### ■選考方法

TCTCディレクター/メンター（長島確（東京芸術祭）、ササピン・シリワーニット（BIPAM））による選考を行います。  
（一次選考：書類審査、二次選考：オンライン面接）

一次選考：書類審査

一次選考結果通知：7月2日(金) に通知

二次選考：オンライン面接（7月3日(土)~7月4日(日)実施）

二次選考結果発表：7月6日(火) に通知

### ■応募方法

以下、応募フォームより必要事項を入力の上、送信してください。

| 応募フォーム <https://business.form-mailer.jp/fms/ba114d0f145092>

#### <必要事項>

1. 氏名もしくはアーティスト名
2. 国籍
3. 活動拠点（例. 東京都豊島区〇〇〇、複数ある方は全て）
4. 生年月日
5. メールアドレス
6. 連絡先住所
7. 日中連絡のつく電話番号
8. 職業（所属など）
9. プロフィール（300字以内）
10. ウェブサイト（あれば）
11. 過去作品や参加イベントの記録がわかるウェブサイトなど

- ・作品におけるご自身の役割を記載してください
- ・必要に応じて閲覧制限を設定してください

12. 応募動機（400文字以内）

13. オンラインミーティングやオンラインコミュニケーション等に使用可能なツール（選択式／複数選択可）

※オンラインでの活動に必要な環境は「応募資格」をご確認ください

14. 二次選考期間 7月3日(土)～7月4日(日)11:00～18:00（日本標準時）の内、面接に参加できない日時

15.他の東京芸術祭ファームのプログラムで応募を予定しているもの（選択式 / あれば）

※同時募集している他プログラムへの併願は可能です。

16. 応募にあたって事務局への連絡事項など

#### ■応募締切

2021年6月30日(水) 23:59（日本標準時）

#### ■結果発表

合否に関わらず、選考の結果は応募者全員にメールで通知します。

必ずメールでの連絡が取れるようPCや携帯電話の設定をご確認ください。

一次選考結果発表：2021年7月2日(金) 中までに通知

二次選考結果発表：2021年7月6日(火) 中までに通知

#### ■留意事項

お預かりした個人情報は厳重に保管し、本企画に関する諸連絡以外に使用することはありません。

応募資料は選考終了後、当事務局の個人情報取扱マニュアルに沿って破棄致します。

参加メンバー各自が行うリサーチやオンライン上でのディスカッションは、自宅やその周辺地域を題材とすることが想定されます。そこでの活動に関する写真、動画等の記録は広報や記録で使用する場合がありますので、ご自身を含む周辺環境のプライバシーの抵触に十分ご注意ください。

本プログラムの実施内容やスケジュールは、参加者や社会の状況に応じて変化する可能性があります。

#### ■参考資料 | 2020年度実施の様子

<https://www.festival-tokyo.jp/20/program/bipam.html>

#### ■東京芸術祭ファームガイドライン

東京芸術祭ファームは、他者へのリスペクトを前提とし、さまざまな人が創造的な力を安心して発揮できるよう、このガイドラインに則って運営されます。

| 東京芸術祭ファーム ウェブサイトURL：<https://tokyo-festival.jp/2020/program/farm2021/>

#### 【お問い合わせ】

東京芸術祭事務局 TCTC担当

Email：contact-tf@anj.or.jp

Tel：03-5961-5200（NPO法人アートネットワーク・ジャパン 平日11:30～16:45）

記載の情報は2021年6月10日現在のものです。内容等変更となる可能性がございます。



## APAF から東京芸術祭ファームへ

このたび、東京芸術祭の人材育成プログラムとしてアジア次世代の作り手たちの協働と実験の場として人材や作品、国籍や文化を超えたネットワークを生み出してきた“APAF (Asian Performing Arts Farm)”は、これまで東京芸術祭及びフェスティバル/トーキョーが取り組んできた研究開発・教育普及プログラムを組み込んで、より裾野を広げ高みを目指す“東京芸術祭ファーム (Tokyo Festival Farm)”へとバージョンアップします。

ディレクター体制も APAF から引き続きディレクターとして多田淳之介、新たに共同ディレクターとして長島確を加えた2名体制へ、さらに APAF2020 から導入したコミュニケーションデザイン制度を基にガイドラインを策定し、異なる他者へのリスペクトを前提としたコミュニケーションの徹底、個々がクリエイティビティを発揮できる環境作りとハラスメント防止にも積極的に取り組んでまいります。

これまでも舞台芸術は異なる他者と協働し、様々なボーダーを超えてきました。グローバル化が進み、通信手段や移手段の発達によって異なる他者がより身近になった現在は、国籍や民族、言語などの枠組みが融解しはじめ多様な個がフィールドを行き交う“トランスカルチャー／トランスフィールド”環境が進んでいます。「国際的」という言葉の意味も「普段は混ざってない異文化が混ざること」「国外でも流通すること」から、「日常的に異なるものが混ざり合い複雑化したこの世界の価値観を提示すること」へと変わっていくでしょう。そして舞台芸術の役割もこの世界を映す鏡として変化していくのを感じています。

東京芸術祭ファームの「国際的」な次世代育成の場としてのミッションは、ボーダーの融解するトランスフィールド／トランスカルチャー環境を体感し、様々な価値観と出会いながらこの複雑化した世界を捉える力を育み、国や文化を超えて様々なフィールドをトランスし活躍する人材の輩出、そのための持続可能な環境作りです。

それが世界中で多様化と同時に生まれている「分断」に対抗していくものになると信じています。

2021年、未来に向けバージョンアップした舞台芸術のファームを、どうぞよろしく願いいたします。

## 東京芸術祭ファーム 2021 テーマ「都市の価値／Why Cities?」

昨年の APAF2020 は“Anti-body Experiment”というテーマのもと、オンラインの可能性とリアルな身体を捉え直し「集まらないこと」への抗体を作る実験でした。今年の東京芸術祭ファーム 2021 では COVID-19 の感染（拡大／収束）状況の違いが残る世界を背景に“都市の価値／Why Cities?”というテーマを掲げます。これは国や地域ごとに固有のキャラクターを持ちながらも、経済や効率、消費と生産、そして感染症拡大リスクという共通の 이슈を持つ「都市」をめぐる、これからの生き方についての問いかけです。何が違って、何が変わらないのか。私にとって。私たちにとって。あなたにとって。あなたたちにとって。様々なサイズや距離によっても揺らいでいく「価値」は誰のものなのか。プログラム参加者も観客も、ファームを訪れる異なる者たちで共に考えるためのトリガーです。

2021年6月

東京芸術祭ファームディレクター 多田淳之介



### 東京芸術祭ファームとは

東京芸術祭ファームは、舞台芸術の祭典・東京芸術祭の人材育成機能を集約した新しい枠組みです。アジアでの若いアーティストの交流と成長のプラットフォームである Asian Performing Arts Farm (APAF: エーパフ) にフェスティバル/トーキョー (F/T) の研究開発・教育普及プログラムが加わって誕生しました。出会いと学びの場「スクール」、現場研修の機会「インターンシップ」、研究開発に挑む「ラボ」の3つのカテゴリーがあります。参加者公募を中心とする多様なプログラムのなかで、他者と協働しながら地域や分野を超えた“トランスフィールド”を開拓し、今後ますます流動的になるさまざまなボーダーを自由に行き来して活躍する人材の育成を目指します。

ラインアップ詳細はこちら <https://tokyo-festival.jp/2020/program/farm2021/>